

63

NAGAI LEBEN

第63期報告書

平成23年9月1日から平成24年8月31日まで

 ナガイレーベン株式会社



ごあいさつ

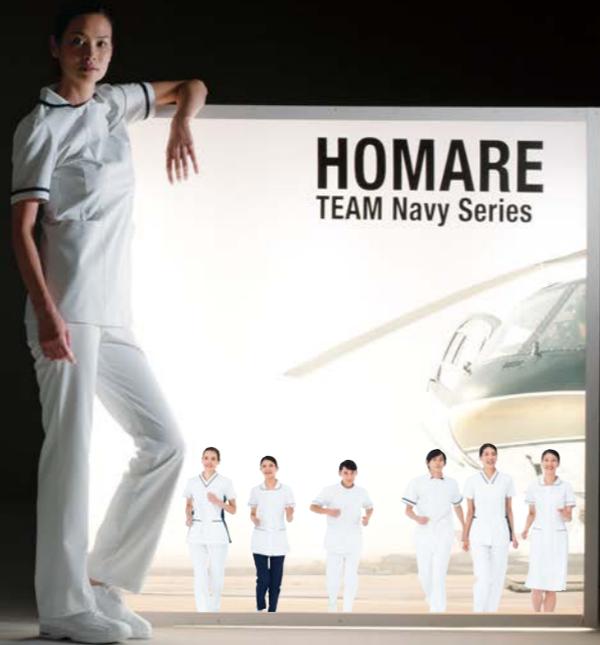
医療と介護の未来へ。
人と社会の明日へ。知恵と勇気で歩みます。



代表取締役社長
澤登 一郎

平素より株主の皆さまには、ナガイレーベンにご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。東日本大震災に見舞われてより、はやいことに一年半を経過しました。しかし被災地の復興には、まだまだ時間を要するものと思われま。経済環境では欧州の債務問題による混乱がなお継続し、とりわけ日本では中国との外交問題などの影響を受け、難問が山積みであり、いっそう厳しい環境にあります。しかしながら弊社では、堅実な歩みを記すことができました。6年に一度の、医療報酬と介護報酬のダブル改定の期にあたり、幸いなことに微増ではあるものの前回に引き続きプラス改定により、安定した市場環境に恵まれました。その恩恵を受け、また新コンセプト商品をはじめとする製品競合力の向上策、さらには海外生産の安定供給などの施策が有効性を発揮しました。これにより今期業績は、2期連続して過去最高の売り上げ、および利益を実現することができました。これも株主の皆さまからのご支援の賜物と受け止め、深く感謝を申しあげる次第でございます。私どもでは、医療・看護・介護を通じて、人と社会に貢献する企業をめざしてまいります。これからも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

medical



ほまれ：チームネイビーシリーズ



ほまれ：ビタミンシリーズ

「HOMARE」製品は、その名の通り「誉れ」です。

東日本大震災の傷跡は、まだ痛々しく残っています。しかし、希望の光が見えています。復興を合い言葉として、私たち日本人のすべての心が一つになろうとしていることです。人と人の強い結びつき、日本の心ともいうべき絆です。その絆が医療の現場でも、生きています。ドクター、ナースをはじめとする多くのプロフェッショナルな医療スタッフが一丸となって命を守る「チーム医療」です。ナガイレーベンではいち早く「チーム医療」のための専門ウエア「HOMARE チームネイビー」を導入。その名の通り、各方面から高い「誉れ」をいただいています。医療に貢献できる喜びと企業の存在意義を再確認できた次第です。この喜びをかみしめ、慢心することなく、さらに充実・強化させてまいります。

health



カラサラシリーズ：自分色～パーソナルカラー新シリーズ



2



デザイナーブランド：クレージュ



デザイナーブランド：ケアクルー

「ヘルパーさんにも、ヘルプがいる」と考えます。

実に年率5%。これは今後見込まれる介護職員の増加率です。高齢化社会の進展に伴い、この数字が示すように、介護サービスの必要性は今後ますます高まっています。現場を日々支えているのが、ヘルパーさんです。その役割の重要性は年々高まり、同時に労働環境の改善も叫ばれるようになりました。こうした点に焦点をあて、ナガイレーベンでは商品開発に力を注いでいます。もっと働きやすく、さらに快適に、ヘルパーさんにやさしい職場環境をサポートするコンセプト商品です。例えば夏の暑さ対策には涼感機能商品、力とやさしさが同時に求められる介護のために動作機能を向上させたストレッチ機能商品。ナガイレーベンは使う身になった高機能の介護ウエアを通じて、ヘルパーさんを応援しています。

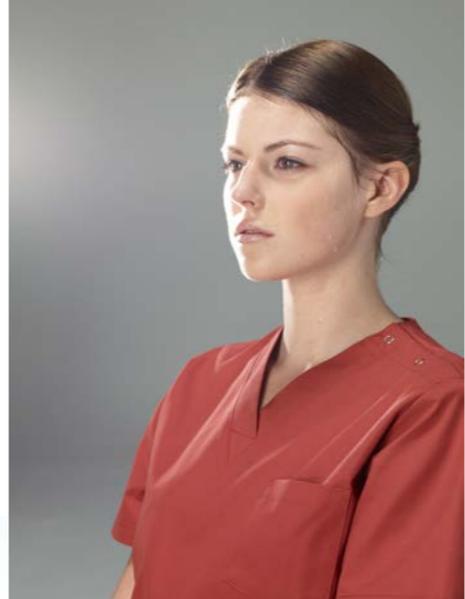
3

surgical

手術場を明るくするカラーオペウェア。



4



future



医療にエコロジー&エコノミーを提案します。

「モッタナイ!」が世界語になろうとしているそうです。でも「便利だから、使い捨て」。いのちを守る医療分野だからといって、それですまされることでしょうか。ナガイレーベンは、医療にトータルに役立つことを目指す企業。これまで見過ごされた分野にも、エコロジー&エコノミーを提案しました。医療施設から排出される廃棄物を減少させる「使い捨てから、リユースへ」と転換する画期的な製品「コンペルパック」。高次元で開発された特殊なマテリアルを採用することにより、耐久性にすぐれ、かつ高性能のバクテリア・バリアを誇る手術ガウンをはじめ、利便性と環境にやさしい製品が充実した商品設計となっています。ナガイレーベンは環境対策を通じて医療に貢献し続けています。

変わらないことと、変わること。
有効な戦略が、さらに充実。

株主さまアンケートの結果によれば、満足度は実に86%以上の高評価をいただいております。ありがたく受け止めるとともに、企業活動のいっそうの充実に意欲を燃やす所存でございます。なお、弊社ではインターネット関連にも力を注ぎ、ホームページを充実させております。製品の詳細をはじめ、展示会やコミュニケーションなど最新の企業活動がご覧いただけます。株主の皆さまの弊社へのご理解を深めるのにお役立ていただければ幸いです。

5

連結業績ハイライト Business highlight

第63期決算の概要

売上高	151億円	前年同期比 4.1%増
売上総利益率	46.8%	前年同期比 0.2ポイント増
営業利益	46億円	前年同期比 6.5%増
当期純利益	23億円	前年同期比 4.9%減
総資産	349億円	前年同期比 14億円増
自己資本比率	88.8%	

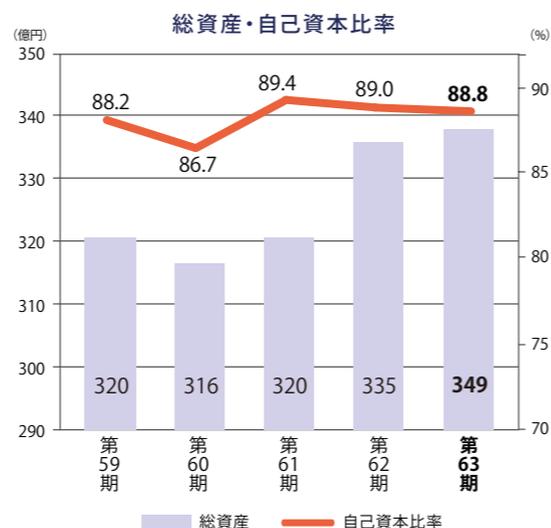
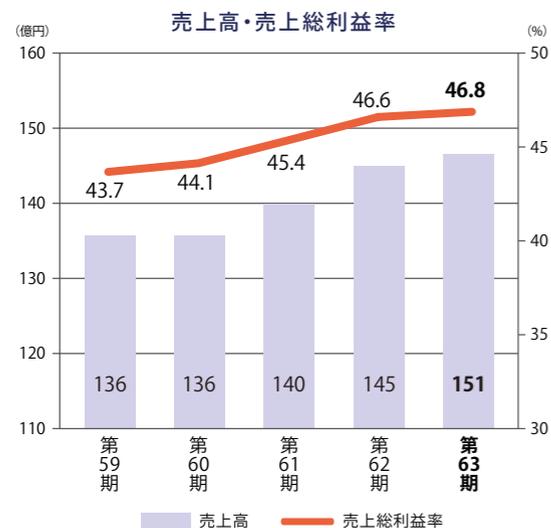
過去最高の売上高・営業利益を達成

当社グループ(当社及び連結子会社)は、主力のヘルスケアウェア及びドクターウェアが新概念商品群の強い引き合いにより順調に推移したのに加えて、手術ウェア、患者ウェアの周辺商品の売上が引き続き好調に拡大し、期初の売上計画を達成するとともに2期連続して過去最高の売上を達成することができ、151億75百万円(前年同期比4.1%増)の売上高となりました。

生産に関しましては、原材料価格と海外加工賃の上昇はあったものの、円高メリットと海外への生産シフトにより売上高原価率の低減を図ることで、利益率の向上を行うことができ、営業利益は過去最高の46億42百万円(前年同期比6.5%増)となりました。

また、固定資産(当社所有のテナントビル)の減損処理が発生し、減損損失5億55百万円を特別損失に計上し、当期純利益は23億71百万円(前年同期比4.9%減)となりました。

主な経営指標



来期の業績見通し

売上高	154億円	前年同期比 1.8%増
営業利益	48億円	前年同期比 4.1%増
当期純利益	29億円	前年同期比 26.1%増

来期の重要テーマ

売上拡大に向けた営業戦略

- 看護・介護等コア市場の深耕
- 患者・手術等周辺市場の拡大
- 新市場の開拓

安定供給に向けた生産戦略

- 素材メーカー・商社との取り組み強化
- QR生産体制のブラッシュアップ
- 新規海外生産拠点の開発

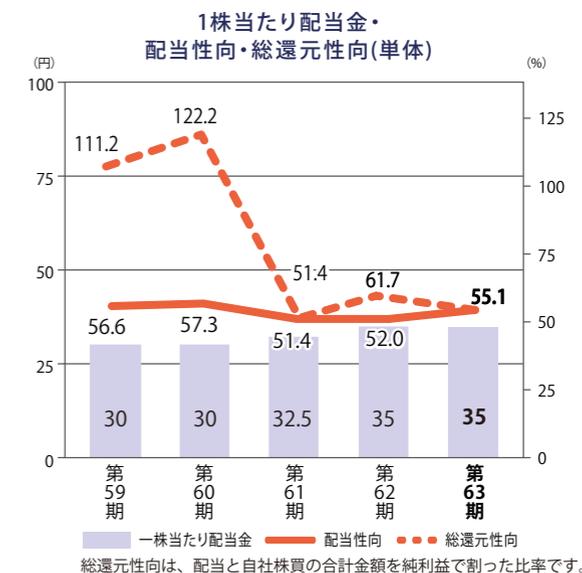
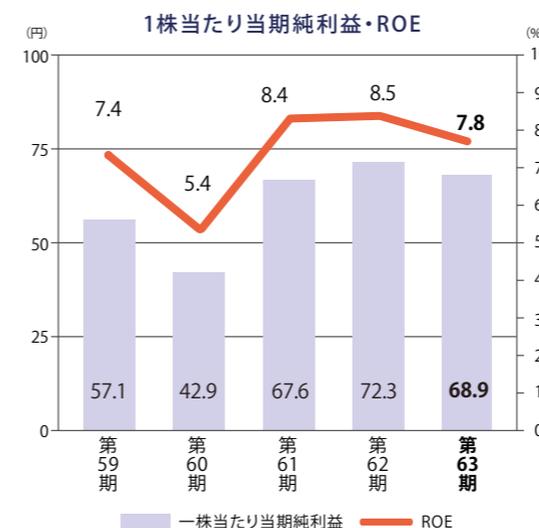
医療・介護業界におきましては、診療報酬・介護報酬のプラス改定をベースに各医療・介護機関の経営努力の結果、全般的には概ね安定的に推移するものと見られます。当社グループの属するメディカルウェア業界におきましては、このような市場環境を受けて安定期に入っているものと考えられます。

しかしながら、社会保障と税の一体改革問題に代表されますように、増大する社会保障費の抜本的解決の道筋が未だ不透明であり、中長期的にはまだまだ大きな課題を抱えた状況が継続されるものと思われまます。

当社グループといたしましては、主力ヘルスケアウェアにおいて新概念商品群の拡販に努め市場を活性化させつつ、中部、西日本でのシェアアップを図るとともに、「コンパルパック」での更なる手術ウェアの拡販、拡大する患者ウェア市場への販促強化を積極的に推し進め、3期連続して過去最高の売上高を目指してまいります。

生産に関しましては、海外への生産シフトの推進及び安定供給のための新規海外生産拠点の開発を図ってまいります。

※平成23年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、下図の第59期から第62期までの1株当たり当期純利益・配当金は分割修正後の値です。



F 連結財務諸表の概要 Financial statement

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末 平成23年8月31日	当期末 平成24年8月31日
(資産の部)		
流動資産	23,349	25,195
固定資産	10,188	9,793
資産合計	33,538	34,988
(負債の部)		
流動負債	3,139	3,340
固定負債	563	567
負債合計	3,703	3,908
(純資産の部)		
株主資本	29,917	31,084
その他の包括利益累計額	△82	△3
純資産合計	29,835	31,080
負債純資産合計	33,538	34,988

(平成24年8月31日現在)
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てています。
この財務諸表は主要な項目を表示しています。

Point
資産合計は前期比1,450百万円増加いたしました。主な増加は、現金及び預金1,042百万円、たな卸資産381百万円です。

Point
負債合計は前期比204百万円増加いたしました。主な増加は、未払法人税198百万円です。

Point
株主資本は前期比1,166百万円増加いたしました。株主還元として1,205百万円の配当を実施いたしました。

株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 平成23年8月31日	当期末 平成24年8月31日
株主資本合計(期首残高)	28,778	29,917
当期変動額	1,139	1,166
株主資本合計(期末残高)	29,917	31,084

損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 平成23年8月31日	当期末 平成24年8月31日
売上高	14,578	15,175
売上原価	7,785	8,071
売上総利益	6,793	7,103
販売費及び一般管理費	2,434	2,461
営業利益	4,358	4,642
営業外収益	101	202
営業外費用	183	57
経常利益	4,277	4,787
特別利益	3	0
特別損失	63	635
税金等調整前当期純利益	4,217	4,151
法人税等	1,635	1,940
法人税等調整額	88	△160
当期純利益	2,493	2,371

1株当たり当期純利益 72円39銭 68円86銭

※平成23年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、前期末の1株当たり当期純利益は分割修正後の値です。

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 平成23年8月31日	当期末 平成24年8月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,050	2,919
投資活動によるキャッシュ・フロー	554	△2,515
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,353	△1,204
現金及び現金同等物の増減額	2,150	△756
現金及び現金同等物の期首残高	6,550	8,701
現金及び現金同等物の期末残高	8,701	7,944

Point
売上高の増加、円高メリット及び海外への生産シフトにより、売上総利益が増加いたしました。

Point
固定資産の減損処理として555百万円が発生し、特別損失は635百万円となりました。

Point
営業活動によるキャッシュ・フローは2,919百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローでは主に、定期預金の預入による支出がありました。財務活動によるキャッシュ・フローでは配当金の支払を行いました。これらの結果、現金及び現金同等物の期末残高は7,944百万円となりました。

Our feature

当社の特徴

1 医療白衣メーカー専門として 優位なポジションを確立

- ・国内シェア60%超のリーディングカンパニー
- ・企画から製造、販売までを一貫して行う
- ・数千種類にも及ぶ豊富なアイテム数、オーダーメイド対応など競争力のある商品

2 安定伸長する市場環境

医師・歯科医師 ・薬剤師数 ^{*1}	看護職員数 ^{*1}	介護職員数 ^{*2}
67万人 2008年比 +19,000人	147万人 2008年比 +73,000人	133万人 2008年比 +50,000人

*1 厚生省 厚生労働白書 (H24年度版) : 2010年現在
*2 厚生省 介護サービス施設・事業所調査結果 : 2010年現在

3 強固な収益体質と財務基盤

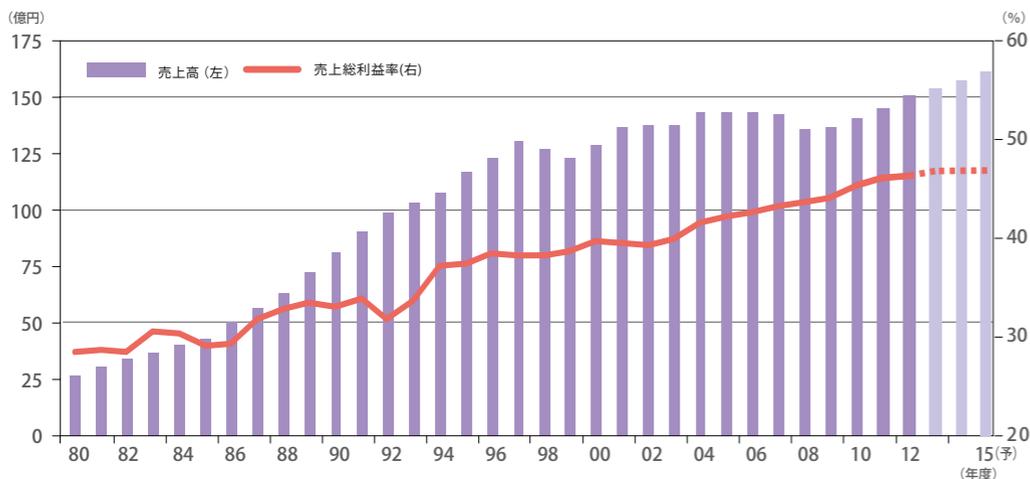
- ・売上総利益率 46.8%
- ・海外生産シフトで、利益率のさらなる向上
- ・自己資本比率 88.8%

※第63期での数値になります

4 株主を重視した株主還元策

- ・安定配当、配当性向50%以上(単体)
- ・自己株式の取得

業績の推移



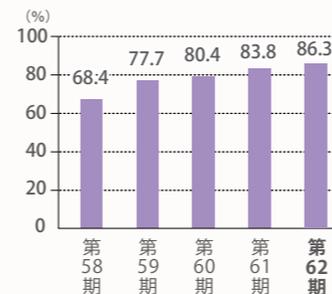
株主の皆さまを重視したIR活動

当社では、「積極的なディスクロージャーによる透明性向上」「投資家との双方向コミュニケーション」「高配当による株主還元」など、より多くの投資家へ向けたIR活動を積極的に行い、株主の皆さまへの利益還元の充実を経営の重要課題のひとつと認識しております。

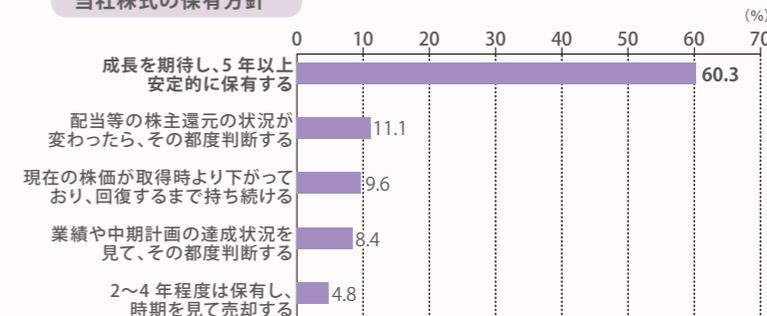
株主さまアンケートのご紹介

毎回、本誌と一緒に送っております、アンケートはがきに多くの株主の皆さまよりご回答をいただいております。当社は株主の皆さまからご満足いただけるよう、アンケートを通じて集まりましたご要望等は、できることから対応をさせていただきます。

当社に対する満足度



当社株式の保有方針



当社に対するご要望等

- ・会社四季報の情報だけでは会社の状況がわかりにくいので、株主に対する会社の情報発信を充実してほしいです。
- ・毎年株主総会に出席しております。社長の説明はわかりやすいです。
- ・我が国の医療・介護のレベル向上のため、より機能的なウェアを開発し、貢献してほしいと思います。
- ・低金利の時代に、株主還元で高い配当金を安定的に出される理念に大変感謝しております。
- ・堅実経営と同時に、今後を見据えた経営を期待しています。

会社概要 Corporate outline

商号 ナガイレーベン株式会社
 本社 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1丁目2番19号
 設立 昭和25年7月20日
 資本金 1,925,273,475円
 社員数 106人(グループ従業員数501人) (平成24年8月31日現在)
 役員 代表取締役社長 澤登 一郎
 常務取締役兼営業本部長 斉藤 信彦
 取締役管理本部長 大野 和城
 取締役業務本部長 朝井 克司
 取締役企画本部長 山本 康義
 常勤監査役 荻野 和孝
 監査役 輿石 國安
 監査役 城見 浩一

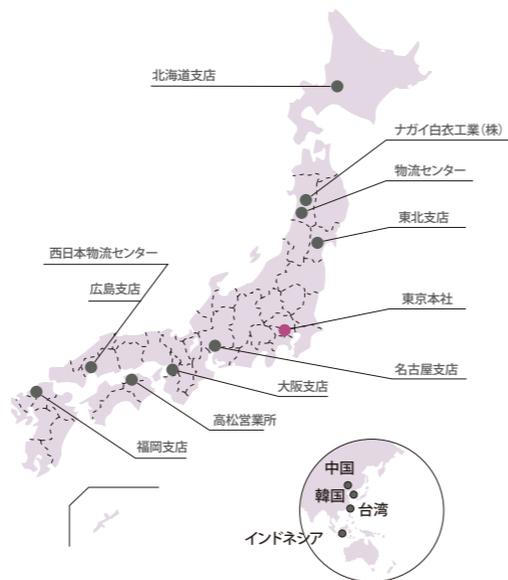
(平成24年11月28日現在)

主な事業所

本社
 ナガイレーベン物流センター
 ナガイレーベン第2物流センター
 ナガイレーベン西日本物流センター
 北海道支店 東北支店
 名古屋支店 大阪支店
 広島支店 福岡支店
 高松営業所
 台北支店

関係会社

ナガイ白衣工業株式会社



株式情報 Stock information

株式情報

発行可能株式総数 100,000,000株
 発行済株式総数 34,446,629株
(自己株式3,789,371株を除く)
 株主数 2,997名

大株主の状況

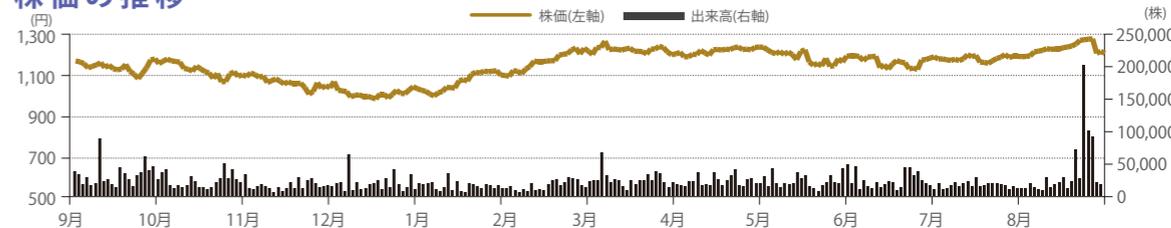
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
澤登一郎	5,752,300	16.7
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	2,701,534	7.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,535,200	4.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,218,000	3.5
丸山悦子	1,140,000	3.3
澤登辰郎	1,055,200	3.1
有限会社登龍	1,029,600	3.0
株式会社安立	928,000	2.7
露口誠	800,000	2.3
RBC DEXIA IST LONDON-CLIENTS ACCOUNT	684,300	2.0

注1. 当社は、自己株式を3,789,371株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 注2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株価の推移



*平成23年9月1日に1株を2株に株式分割を実施しております。上記株価は分割調整後のものです。

株主メモ

決算期 毎年8月31日
 定時株主総会 毎事業年度末の翌日から3か月以内
 基準日 毎年8月31日
 公告掲載方法 電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
 公告掲載URL <http://www.nagaileben.co.jp/>

単元株式数 100株
 銘柄コード 7447
 上場証券取引所 東京証券取引所
 株主名簿管理人 日本証券代行株式会社
 〒103-8202
 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
 同事務取扱所 日本証券代行株式会社 本店
 〒103-8202
 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

郵便物送付先・お問合せ先 日本証券代行株式会社 代理人部
 〒103-8650
 東京都江東区塩浜二丁目8番18号
 電話0120-707-843(フリーダイヤル)

各種手続のお申出先
 ・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
 ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等
 証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
 証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

(平成24年8月31日現在)

いのちの力になりたい。



本 社 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-2-19 Tel.03-3863-0371 (代) Fax.03-3863-5891

営 業 1 部 1・2課 Tel.03-3864-7891 (代) Fax.03-3864-7898

営 業 2 部 1 課 Tel.03-3864-7891 (代) 2・3課 Tel.03-3864-7894 (代) Fax.03-3864-7898

北海道支店 〒065-0017 札幌市東区北17条東3-2-19 Tel.011-741-1416 (代) Fax.011-741-1417

東 北 支 店 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-8-11 Tel.022-256-1001 (代) Fax.022-256-1004

名古屋支店 〒464-0832 名古屋市千種区山添町2-90-1 Tel.052-757-2891 (代) Fax.052-757-2893

大 阪 支 店 〒537-0024 大阪市東成区東小橋1-17-26 Tel.06-6977-2221 (代) Fax.06-6977-3700

広 島 支 店 〒733-0003 広島市西区三篠町2-17-16広本ビル1F Tel.082-509-3001 (代) Fax.082-509-3003

福 岡 支 店 〒810-0011 福岡市中央区高砂2-11-11 Tel.092-526-7778 (代) Fax.092-526-7779

高松営業所 〒761-0113 高松市屋島西町1897-17 Tel.087-843-2328 (代) Fax.087-843-2329

台 北 支 店 台北市中山區復興北路178號8F之4 Tel.02-2545-5885 (代) Fax.02-2545-6149

ナガイレーベンホームページ <http://www.nagaileben.co.jp>



JQA-QMA11091
本社・国内営業所
JQA-EM4600
本社



TNP-1210-0017



このマークは株式会社ツバリの森が提供する太陽光発電によるグリーン電力証書の利用を証するものです。

当社は、第63期事業報告の制作(印刷)時に消費する電力相当をグリーン電力証書を利用することで、環境に配慮した冊子制作を行うとともに、日本における自然エネルギーの普及促進に貢献しています。